

市町村名	東村						
平成 2 6 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	ブルーツーリズム体験施設等整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部課名	企画観光課	事業実施（予定）年度	平成25～27年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界基準の観光リゾートの形成		
事業内容	東村内において新たな観光フィールドを開発するため、平成25年度に策定した基本計画を基に宮城地区にブルーツーリズムの体験に必要な便益施設（トイレ、更衣室、シャワー、駐車場等）及び海へのアクセス道の整備を行う。						
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）	予算の状況		25年度	26年度	26年度（繰越）	27年度	28年度
		(a) 当初予算額	3,675	121,000	-		
		(b) 予算現額	1,890	132,182	0		
		(c) 増減額（b-a）	▲ 1,785	11,182	-		
		(d) 繰越額	-	0	38,071		
	B. 執行済額	A. 計（b+d）	1,890	132,182	38,071		
		うち交付金充当額	1,512	75,288	30,456		
		次年度繰越額		38,071	0		
		執行率（％）（B/A）	100.0%	71.2%	100%		
	予算の状況の説明	自然災害の影響で海へのアクセス道整備予定区間が被災し、その設計・工法変更の見直しに不測の日数を要した為、委託費、工事費（38,070千円）を27年度へ繰越した。					
活動目標（指標）及び達成状況	H26活動目標（指標）		達成状況				
			25年度	26年度	27年度	28年度	
	ブルーツーリズム体験施設等の設計及び工事の実施	目 標	（ 基本計画の策定 ）	（ 設計・工事の実施 ）	（ ）	（ ）	
		実 績	基本計画の策定	設計・工事の実施			
達成状況説明	ブルーツーリズム体験施設の整備を完了した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H26成果目標（指標）		基準値（年度）	26年度	27年度	28年度	目標値（年度）
	便益施設の整備完了	目 標	（ ）	（便益施設の完了）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		便益施設の完了			
	駐車場の整備完了	目 標	（ ）	（駐車場整備完了）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		駐車場整備完了			
	海へのアクセス道の整備完了	目 標	（ ）	（アクセス道整備完了）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		アクセス道整備完了			
	進捗状況説明	平成27年度7月で整備が完了し、平成27年7月末から供用が開始され、ブルーツーリズム体験活動拠点施設となっている。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	シュノーケリング体験を中心とした新たな環境学習の場としてブルーツーリズムの体験に必要な不可欠なトイレ、更衣室、シャワーが整備され、また、そのポイントへのアクセスが簡便となり、観光入込客数の増加及び村内への滞在時間の増が期待される。	東村はエコツーリズム、グリーンツーリズム及びブルーツーリズムといった体験滞在型観光を推進し、これまで慶佐次川における自然体験(エコツーリズム)、農業体験・民泊(グリーンツーリズム)は順調に推移している。 一方でブルーツーリズムは、リーフ内やパヤオでの釣り体験メニューが存在するが、セカンドスクールや個人客に限られ余り活用されてきていない。今後は、関係機関と連携を図りながらブルーツーリズムのもつ海のイメージをさらに拡げるような、海に関する新たな見方・楽しみ方を提案していくことが必要となる。
今後の取り組み方針		
海辺での長期滞在を可能とする生活体験の場を提供し、交流や体験事業を通じ、自然豊かな海の利用におけるルール遵守と利用者のマナー向上を促進していく。		

資金の流れ				
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
東村 132,181千円 委託費 15,519千円 工事請負費 116,661千円 (株)沖縄設計センター 8,143千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業測量設計委託業務 (株)国吉設計 4,320千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業建築設計委託業務 (株)沖縄設計センター 1,242千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業土木工事管理業務 (株)国吉設計 1,814千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業建築工事監理業務 東海土建 24,656千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業土木工事(1工区) (有)津嘉山建設 50,479千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業土木工事(2工区) (有)津嘉山建設 24,732千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業建築工事 (有)末吉電水工業 16,794千円 ブルーツーリズム体験施設等整備事業設備工事				
		総事業費	交付対象事業費	交付金充当額
		132,181	132,181	105,744
				市町村負担金
				26,437
				交付対象外経費
				0
資金の流 れ、費 用・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明	
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○活動目標・成果目標をほぼ達成しており、予算規模は適正であったと考える。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	東村						
平成 2 6 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1－⑧	東村海洋資源活用推進事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－3－(2)－ウ	
担当部課名	企画観光課	事業実施（予定）年度	平成26年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界基準の観光リゾートの形成		
事業内容	修学旅行等による村の観光振興に向けて、受け入れ体制の強化を図るため、海洋資源を活用して行う新規事業の立ち上げに必要な初期経費の一部を補助するとともに、海岸の保全・活用の推進のためビーチクリーナーを整備する。						
実施方法	■直接実施 □委託 ■補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			26年度	26年度（繰越）	27年度	28年度	29年度
	予算の状況	(a) 当初予算額	29,104	－			
		(b) 予算現額	29,104	0			
		(c) 増減額（b-a）	0	－			
		(d) 繰越額	0	29,104			
		A. 計（b+d）	29,104	29,104			
	B. 執行済額		0	26,895			
	うち交付金充当額		0	17,459			
	次年度繰越額		29,104	0			
	執行率（％）（B/A）		0.0%	92%			
予算の状況の説明		備品を保管する村単独事業で整備中の倉庫が3月末までに完成できないため、倉庫整備が完了する平成27年5月末まで備品の納期を延長し予算額を27年度に繰越した。					
活動目標（指標）及び達成状況	H26活動目標（指標）		達成状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	
	東村海洋資源活用推進事業実施に係る経費の一部補助実施	目 標	（ 補助の実施 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績	補助の実施				
	ビーチクリーナーの購入	目 標	（ 備品購入 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績	備品購入				
達成状況説明	指定管理者による事業実施に係る備品等の整備完了、ビーチクリーナー購入を完了した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H26成果目標（指標）		基準値（年度）	26年度	27年度	28年度	目標値（年度）
	事業実施体制の整備完了 （指定管理者による事業実施に係る備品等の整備完了）	目 標	（ ）	（ 補助の完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		補助の完了			
	海岸の保全・活用推進のための体制整備完了 （ビーチクリーナー購入の完了）	目 標	（ ）	（ 備品購入の完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		備品購入の完了			
	進捗状況説明	事業実施体制の整備完了（指定管理者による事業実施に係る備品等の整備完了） 海岸の保全・活用推進のための体制整備完了（ビーチクリーナー購入の完了）					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化) 福地川海浜公園の整備に伴いマリンプログラムの充実、強化を図るため本事業を実施し、ビーチクリーナー等の購入を行なった。本事業の効果として、海浜の環境美化並びにマリンプログラムの充実が図られ、今後観光誘客の向上に繋がると考えられる。	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点) 村内外の観光誘客活動を促進し、備品等の利用度向上に努めるようマリンスポーツイベントの実施し、活力的・効率的な利用が図れるよう事業を展開する。
	今後の取り組み方針 海辺での長期滞在を可能とするマリンスポーツ体験の場を提供し、交流や体験事業、マリンスポーツ体験プログラムの内容を充実させ観光拠点となるよう取り組む。また周知活動を強化し観光誘客の向上が図られるよう取り組んでいく。	

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象 事業費	交付金		交付対象 外経費
		充当額	市町村 負担金	
27,831	26,895	17,459	9,436	936

```

      graph LR
        A[東村  
26,895千円] --> B[備品購入費  
18,468千円]
        A --> C[補助金  
8,427千円]
        B --> D["(株)ジムキ文明堂  
18,468千円"]
        C --> E["NPO法人東村観光推進協議会  
8,427千円"]
        D --- F["ビーチクリーナー購入"]
        E --- G["備品購入補助  
国 : 7,490,880円  
村 : 936,120円  
NPO : 936,600円"]
        H["受益者負担(交付対象外経費)  
936千円"]
      
```

資金の 使途の 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○備品購入の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○活動目標・成果目標をほぼ達成しており、予算規模は適正であったと考える。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	東村						
平成26年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-①	東村屋内運動施設機能強化事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第5章 3-(1)-ウ	
担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度	H26～H27	沖縄振興基本方針該当箇所	生活圏の充実		
事業内容	各種競技会・会宿・観光事業等の利便性向上を図るため、施設の機能強化を図る。						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a) 当初予算額	26年度	26年度(繰越)	27年度	28年度	29年度
		(b) 予算現額	53,832	-			
		(c) 増減額(b-a)	65,569	0			
		(d) 繰越額	11,737	-			
		A. 計(b+d)	0	51,529			
	B. 執行済額		14,040	48,582			
	うち交付金充当額		11,232	36,407			
	次年度繰越額		51,529	0			
	執行率(%) (B/A)		21.4%	94%			
	予算の状況の説明		計画どおり遂行するために工事費が増となり、また工法検討に不足の日数を要し、工事スケジュールの確保及び完了が困難な状況となったため工事費、監理費については翌年度へ繰越を行った。				
活動目標(指標)及び達成状況	H26活動目標(指標)		達成状況				
	調査測量設計の実施	目標	(調査測量設計の実施)	()	()	()	
		実績	調査測量設計の完了				
	施設機能強化工事(第1工区)の実施第1工区(壁面塗装、ジョギングエリアゴムチップ舗装)	目標	(施設機能強化工事(第1工区)の実施)	()	()	()	
		実績	施設機能強化工事(第1工区)の完了				
	達成状況説明	屋内運動施設機能強化に係る調査測量設計の完了。 第1工区の壁面塗装、ジョギングエリアゴムチップ舗装については、壁面塗装の下地処理施工箇所の工法検討に不足の日数を要したことから工事スケジュールの確保及び完了が困難な状況となったため次年度に予算を繰越し事業を行った。					
成果目標(指標)及び進捗状況	H26成果目標(指標)		基準値(年度)	26年度	27年度	28年度	目標値(年度)
	調査測量設計の実施	目標	()	(調査測量設計の実施)	()	()	()
		実績		調査測量設計の完了			
	壁面塗装、ジョギングエリアゴムチップ舗装の整備完了	目標	()	(施設機能強化工事(第1工区)の実施)	()	()	()
		実績		施設機能強化工事(第1工区)の完了			
	進捗状況説明	屋内運動施設機能強化に係る調査測量設計は完了したが、壁面塗装、ジョギングエリアゴムチップ舗装については、壁面塗装の下地処理施工箇所の工法検討に不足の日数を要したことから工事スケジュールの確保及び完了が困難な状況となったため次年度に予算を繰越しを行った。その後、計画的に事業を着手したが入札不調があったため、工事期間を延長する事となったが計画通りの内容が実施できた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	本事業を実施し、スポーツ合宿・スポーツイベント誘致や各種イベントの開催により新しいスポーツ文化産業を創出し、他地域の人々との交流機会の拡大や観光関連事業の振興についても取組を強化する。	村内外の社会体育施設や各種団体との連携を図り、豊かな自然環境を活かした多様なイベントの立案や大会の開催を盛り込んだ活力的・効率的な利用が図れるよう事業を展開する。
今後の取り組み方針		
各種スポーツ大会・健康増進イベント・修学旅行等の入村離村式・スポーツ合宿等を開催し利用者の拡大を図る。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>62,622</td><td>62,622</td><td>47,639</td><td>14,983</td><td>0</td></tr> </table> 東村 62,622千円 委託費 16,092千円 (株)国吉設計 14,040千円 (株)国吉設計 2,052千円 東村屋内運動施設機能強化調査 測量設計業務 東村屋内運動施設機能強化工事(その1) 工事監理業務 工事請負費 46,530千円 (有)玉城電気設備 46,530千円 東村屋内運動施設機能強化工事(その1)					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	62,622	62,622	47,639	14,983	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
62,622	62,622	47,639	14,983	0										
資金の 使途の 流れ、 点検 評価・ 費目	評価	点 検 項 目		評価に関する説明										
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。										
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		○活動目標・成果目標をほぼ達成しており、予算規模は適正であったと考える。										
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。										
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												